

尾道市立大学夏季プログラム 2019

「日本・地域文化研修」募集要項

1. 本プログラムの目的

日本語および日本文化、尾道の地域文化に触れることで、異文化への理解を深め、日本語能力の向上を目指します。また、協定校間の学生交流を通じて友好を図り、国際平和にも寄与することを目的としています。

* 内容については、『尾道市立大学夏季プログラム 2019「日本・地域文化研修」日程』(P.4)をご覧ください。

2. 研修期間

2019年8月20日(火)～8月28日(水)

※8月20日(火)に尾道に到着してください。広島空港または新尾道駅→宿泊先へ案内します。

※8月28日(水)に宿泊先→新尾道駅・広島空港へ案内します。

3. 研修会場

尾道市立大学キャンパス(尾道市久山田町 1600-2)

尾道市立大学サテライトスタジオ(尾道市土堂 1-8-5)

尾道商業会議所記念館(尾道市土堂 1-8-8)



尾道市立大学 キャンパス



尾道市立大学 サテライトスタジオ



尾道商業会議所記念館

4. 宿泊先

あなごのねどこ（広島県尾道市土堂 2-4-9）

<http://anago.onomichisaisei.com/>

❖ サテライトスタジオから徒歩 6 分程度



5. 対象者と募集人数

■ 対象：本学の協定校の学生で、日常会話程度の日本語ができる者

■ 募集人数：20 名程度（最小催行人数 15 名）

※ 申込み多数の場合には、大学ごとの人数を調整させていただきます。

6. 参加費 ￥65,000

参加費に含まれるもの

- 教材費
- 宿泊費
- 文化研修にかかる費用（旅費および宿泊費）
- ウェルカムランチ代およびフェアウェルパーティー代
- ❖ 授業料は無料です。

参加費に含まれないもの

- 往復航空券
- VISA 手数料
- 広島空港または新尾道駅⇄宿泊先の交通費
- 海外旅行保険
- 研修期間中の食費
- 個人の出費（お土産代・交通費等）

7. お申込方法

下記の書類を大学でまとめて、尾道市立大学国際交流センターにメールで提出してください。

- ① 申込書（所定用紙）
- ② パスポートのコピー
- ③ 日本語レベル確認一覧表（所定用紙）
- ④ 誓約書（所定用紙）※研修時に原本を持参してください。
- ⑤ 海外旅行保険証書のコピー

⇒ 書類は PDF で送ってください。

申込期日：2019 年 5 月 31 日（金）必着

8. お支払い方法

お支払い方法については、お申し込みいただいた後にお知らせいたします。

9. 注意事項

- ◆ 研修参加にあたって海外旅行保険に加入することが義務づけられています。
- ◆ 研修期間中、指示に従わず、研修の妨げとなる方は、研修を中止していただく場合がありますのでご了承ください。
- ◆ 研修期間中の自由時間の行動については、参加者各自で責任をもって行動してください。（日本の法律では、20歳未満の飲酒喫煙は禁じられています）
- ◆ 8月20日に到着するように来日スケジュールを立ててください。同じ大学の参加者は、出来る限り一緒に来日してください。広島空港または新尾道駅まで、案内スタッフを派遣します。
帰国の際には、8月28日に宿泊先まで案内スタッフを派遣し、広島空港または新尾道駅までの交通機関をご案内します。
※ただし、交通費は各自でお支払いください。
- ◆ 8月20日より早く到着される場合には、各自で宿泊の手配をしてください。
- ◆ 引率される教職員の方の宿泊については、各自で手配してください。
- ◆ 文化研修は、安全を考慮し、天候等により内容を変更する場合があります。

10. 提出先・お問い合わせ先

尾道市立大学 国際交流センター

広島県尾道市久山田町 1600-2

TEL：+81-848-22-8379（企画広報室 直通）

FAX：+81-848-22-5460

e-mail：kokusai@onomichi-u.ac.jp

尾道市立大学夏季プログラム 2019

「日本・地域文化研修」日程

月日		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
		8月20日（火）	8月21日（水）	8月22日（木）	8月23日（金）	8月24日（土）	8月25日（日）
会場		広島空港 or 新尾道駅 → 宿泊先 「あなごのねどこ」へ移動	尾道市立大学 ラーニングコモンズ	サテライト スタジオ	サテライト スタジオ	広島市内	宮島
午	9:00-10:30		オリエンテーション 9:00-9:30	③「江戸時代からの日本文化」 藤沢先生	⑤⑥「尾道における空き家再生活動と美術活動の現在」 小野先生	文化研修 宿泊先： 広島市内 （1泊）	文化研修
前	10:40-12:10		①「日本経済の100年」 林先生	④「祈りとおもてなしの伝承文化」 藤井先生			
昼	12:10-13:10		ウェルカムランチ 会場：学生食堂 11:20-13:00	自由行動 （尾道商店街）	自由行動 （尾道商店街）		
休			②「湊町尾道の経済発展」 森本先生	フィールドワーク ①「尾道の怪異譚・妖怪譚」 光原先生	フィールドワーク ②「尾道における空き家再生活動と美術活動の現在」 小野先生		
憩			キャンパスツアー & 日本文化体験 「日本のあそび」				
午	13:10-14:40						
後	14:50-16:20						
夕	16:30以降						
方							
月日		7日目	8日目	9日目			
		8月26日（月）	8月27日（火）	8月28日（水）			
会場		サテライト スタジオ	商業会議所記念館	宿泊先 → 新尾道駅 or 広島空港へ移動			
午	9:00-10:30	グループワーク					
前	10:40-12:10		プレゼンテーション リハーサル				
昼	12:10-13:10	自由行動 （尾道商店街）	自由行動 （尾道商店街）				
休							
憩							
午	13:10-14:40	グループワーク	プレゼンテーション				
後	14:50-16:20	or 自主学習	受講修了証授与式				
夕	16:20以降		フェアウェルパーティー				
方							

尾道市立大学夏季プログラム 2019

「日本・地域文化研修」

講義・フィールドワークの内容紹介

講義・フィールドワーク	内 容 概 要
にっぽんけいざい 日本経済の100年	明治・大正・昭和・平成を経て次の時代へと向かう大きな流れの中で、日本経済はつねに変化のうねりを経験してきました。日本経済の近現代の歩みを、高度成長をはじめとする象徴的出来事を取り上げて歴史的に概観します。
みなとまちおのみち けいざいはってん 湊町尾道の経済発展	尾道は、古くから瀬戸内の主要湊として栄え、鎌倉・室町時代（12～14世紀頃）には多くの寺院が建てられました。江戸時代（1603～1867）になると、瀬戸内の商品流通・金融の要としてさらなる発展を遂げています。本講義では、尾道の経済的特徴を、その地形や景観などをふまえて紹介します。
えどじだい 江戸時代からの日本文化	日本では、江戸時代（1603～1867）に初めて出版文化というものが起こりました。そこでは現代と繋がるものが多く生まれています。現代の小説やマンガにも結びつく、江戸の文学や文化について考えてみます。
いの 祈りとおもてなしの伝承文化	祈りとおもてなしの心は世界に共通しますが、日本では文学・行事・慣習にも様々な形で取り込まれています。ここでは、日本文化に通底する精神を民話・茶道・折紙などの魅力からご説明します。
おのみち かいたん ようかいたん 尾道の怪異譚・妖怪譚	尾道の旧市街地域に伝わる、ちょっと怪しい、妖怪や物の怪が登場する民話について紹介し、その話の舞台となった場所を巡ります。こういった民話は尾道の歴史や風土を反映しており、興味深い内容です。
おのみち 尾道における空き家再生活動と びじゅつかつどう げんざい 美術活動の現在	尾道山手地区には数多くの空き家があり、エリアの慢性的問題となってきました。その負の地域資源をどのように活用再生しているのか、そこで美術活動がどのように展開しているのかお話しし、実際にその場所を訪れます。

尾道市立大学夏季プログラム 2019

「日本・地域文化研修」

参加申込書

大学名：

氏 名		性 別	生年月日	パスポート番号	メールアドレス 電話番号	学部・学科	学年
姓	名						

引率者について

引率者名：

職名：

引率期間：8月 日 から 日まで 泊

※下記項目について、該当する方に○をつけてください。

・ウェルカムランチに参加：しない / する

・フェアウェルパーティーに参加：しない / する

・文化研修に参加：しない / する

尾道市立大学夏季プログラム 2019

「日本・地域文化研修」

日本語レベル確認表

大 学 名：

氏 名		日本語レベル A B C	日本語能力・取得資格の記載
姓	名		
例) 李	雪梅	B	日本語学科所属 日本語能力試験N2取得
例) Yamada	Robert	A	簡単な単語・挨拶は理解できる。

※日本語レベル

A: 簡単な日本語は理解出来る。

例) 挨拶程度は話せる。ひらがなは読める。

B: 現在勉強している。日常会話は理解出来る。日本語能力試験N2に合格する能力を持つ。

C: 日本語能力試験N1に合格する能力を持つ。

尾道市立大学夏季プログラム 2019 「日本・地域文化研修」

誓 約 書

尾道市立大学長 中谷 武 殿

私は尾道市立大学（以下「貴学」という）の「日本・地域文化研修」（以下「研修」という）に参加するにあたり、自己の自覚と責任において安全に十分注意を払い、以下の事項を誓約します。

1. 本プログラムの内容・費用等につき、十分理解した上で参加すること。
2. 参加費について、指定された期日までに指定された金額を支払うこと。
3. 日本国・地域の各種法令、貴学の規則を遵守するとともに指導・指示に従い、責任ある行動をとること。
4. 研修中に、犯罪、災害、伝染性疾患の流行等の事態が発生した場合、自らの安全確保に努め、貴学及び日本国・地域の指示に従うこと。
5. 研修中の災害、災害、事故、疾病、犯罪等による人的及び物的損害について、貴学に対し一切の責任を問わないこと。また、自らの言動に起因する対人・対物賠償については、全ての責任を負うこと。
6. 出発から帰国までの期間に係る海外旅行保険に加入すること。また補償内容について、事前に確認しておくこと。
7. 出発から帰国までの期間中における事故・疾病等については、自らの責任として対処すること。
8. 諸手続き及び緊急時に、自己及び保護者の個人情報を貴学が利用することに同意すること。

以上

（学生本人自署） 署名日 年 月 日

氏 名 _____

所属大学 _____ 所属学部 _____ 学年 _____